

2025.5.15

あまがさき110ミーティング  
資料2

# 市制110周年記念事業 取組案・アイデア集

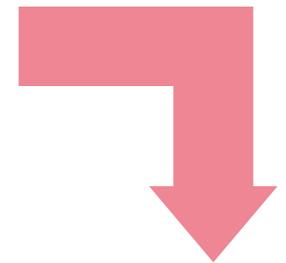
尼崎市 総合政策局 政策部 都市政策課

- このアイデア集に書かれている内容は、「市制110周年記念事業」の取組を具体的にイメージしやすくするために、アイデアを例示したものです。
- 従って、記載された企画を、記載されたとおりに実施するとは限りません。

# ①市制110周年記念SNSの運用

行政主体で実施

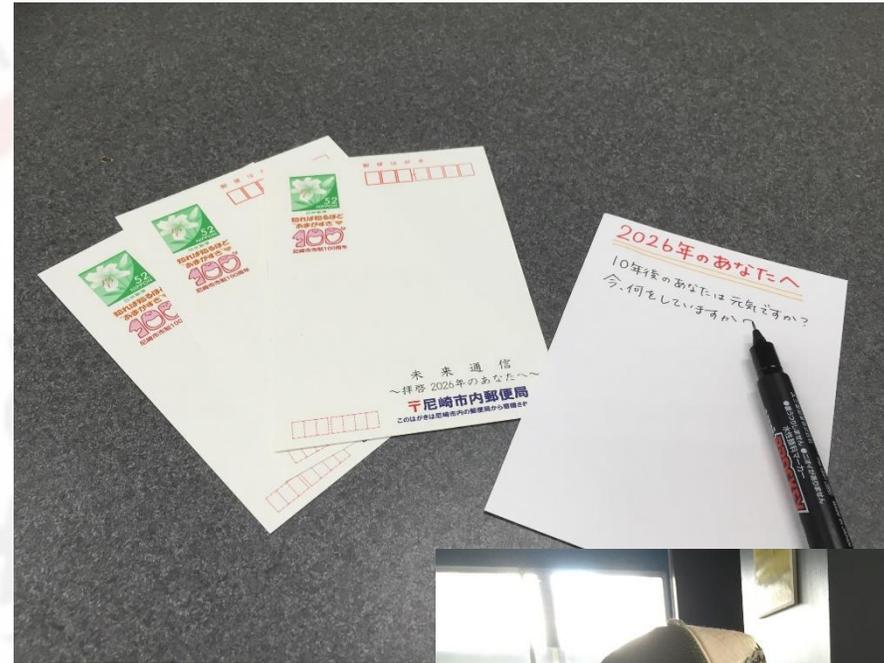
- 市制100周年の際には、FacebookやYouTubeを活用したPRに取り組んでいた。
- SNSの使われ方の変化も踏まえ、市制110周年では**Instagramを中心にしたPR**に取り組む。
- 適宜情報を発信しつつ、2016年から2026年の写真を集める手段として利用する。



## ②市制100周年記念「未来通信」の発送等

行政と事業者が協働して実施

- 市制100周年の際に「**未来通信**」という、10年後の自分に手紙を出す、という企画を実施。
- 市制110周年が、まさにこのタイミングに当たるため、市制110周年記念（2026.10.8）の前後に届くように「未来通信」を発送する。
- 市制110周年においても同様の企画を検討してみてもどうか。（現在、定形郵便の切手は110円なので、今回は封筒でやってみるとか）



### ③歴史パネル

#### 【趣旨】

今と未来を市民・事業者・行政それぞれが考える機会とするため、そのプラットフォームとなるパネルを制作し、市内主要駅や商業施設などにて展示を行う。

#### 【公開時期】

2026年10月 ※関連イベント（案）…除幕式、パネル解説会等

#### 【効果】

- 市民・事業者・行政が“自分事”として参加できる。
- 掲示物で多くの人たちに尼崎の歴史や現在の魅力を知ってもらうことにより、まちへの愛着につなげる。



#### 【参考】

2024年5月～9月に掲示された歴史パネル  
(西日本旅客鉄道実施事業)

## ④写真関連事業

### (1) 10年間の写真展

#### 【概要】

2016年から2026年の10年間のまちの写真をSNS等で集め、各プラザ等で写真展をおこなう。



### (2) 1964年の小川氏写真に関するワークショップ

小川弘幸氏写真…当時18歳だった小川氏が、市内各所を撮影した写真。



#### ワークショップ案

どこで撮られたものか？を、  
地域の方と考える  
ワークショップ

同じアングルでの  
撮影会  
↓  
撮影した写真の展示

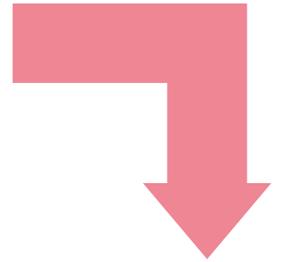
#### 【効果】

市民の方に気軽に参加してもらいながら、まちの歴史を身近に感じてもらうことができる。

# ⑤市民とつくる「市制110周年PRソングアルバム」

行政と市民が協働で実施

- 市制100周年に際しては、あまゆーずが市制100周年PRソング「あまがすき」を制作。庁内放送などさまざまな場所で放送したほか、音楽イベントなどでも演奏。



- 市制110周年では、本市ゆかりのさまざまなミュージシャンが作詞作曲した

**「市制110周年PRソング」を公募し、**  
それらをまとめて、YouTube等を活用し、  
**「オンラインコンピレーションアルバム」**  
のように仕立ててはどうか。



- 市制100周年に際しては、市内ゆかりの著名人が、さまざまな形でメッセージを寄せた。
- 市制110周年では、市制100周年で撒いた種がどのように花開くかを見るという趣旨であることから、「この10年で活躍著しい」著名人からメッセージをもらい、シビックプライド・シチズンシップの向上につなげる。



- (参考) この10年で活躍著しい著名人の例
- 堂安律 (サッカー日本代表)
  - 床田寛樹 (広島東洋カープ)
  - 福留光帆 (元AKB48)
  - 西村淳也 (JRA騎手)
  - 数原龍友 (Generations)
  - 数原魁 (ボートレース選手)
  - チャンス大城 (お笑い芸人)
  - マチヨ谷翔平 (ものまね芸人)
  - 山川哲史 (ヴィッセル神戸)
  - 岸潤一郎 (西武ライオンズ)
  - 秋田莉杏 (僕が見たかった青空)
  - 前田穂南 (マラソン)
  - 岩渕緒久斗 (シルク・ドゥ・ソレイユ)
  - 窪田雷音 (ブレイキンダンス)
- ※ほか、ここ10年の新人お笑い尼崎大賞で入賞し、その後活躍した芸人も想定。(エルフ、男性ブランコ、どくさいスイッチ企画…)

- 「みんなの尼崎大学」において立ち上がった「クイズ研究会」が、有名クイズ番組をオマージュした「**アマック25**」を企画。



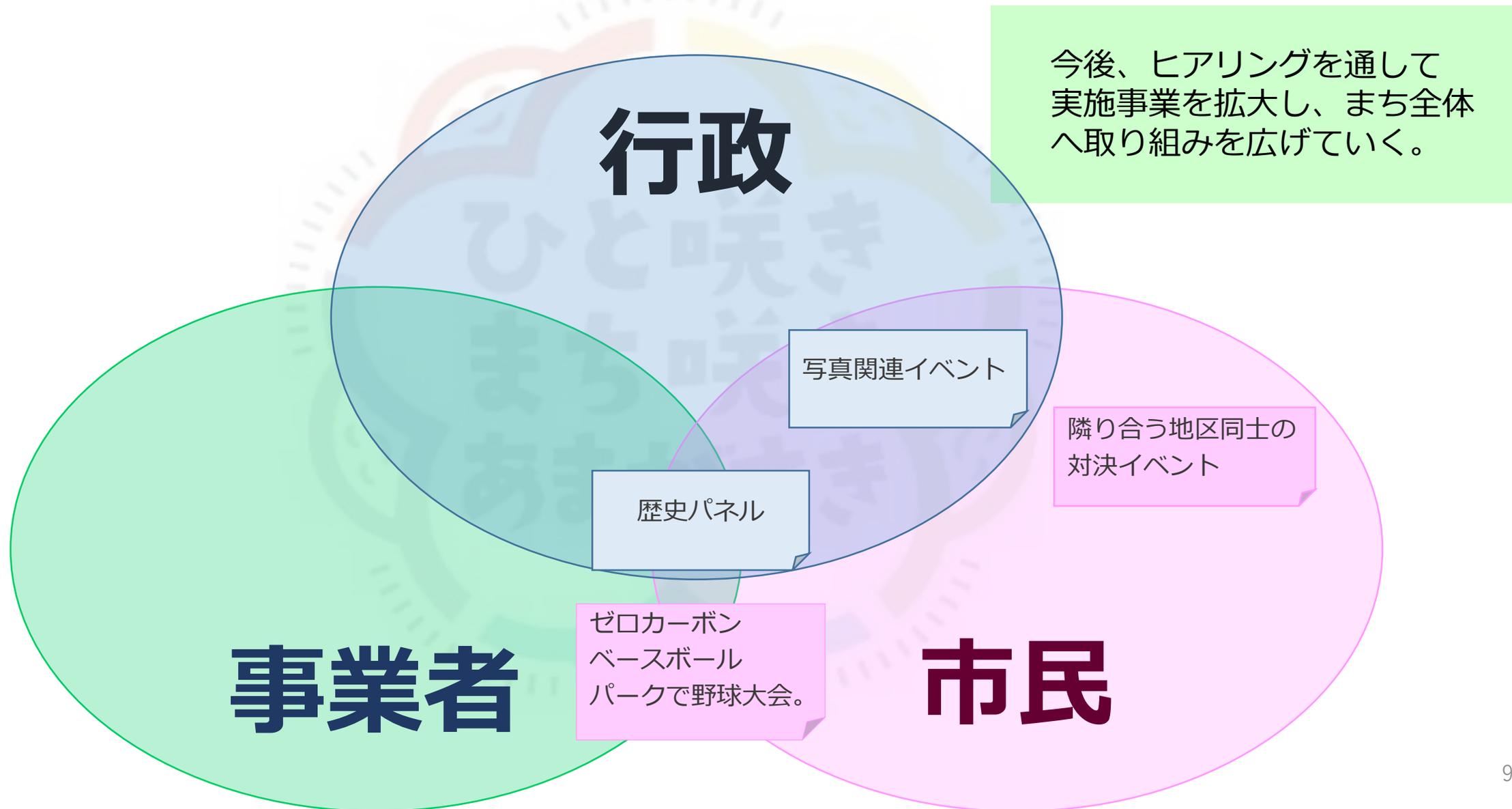
- このアマック25は年々盛り上がりが大きくなり、“本家”の協力も得られるようになった中、市制110周年のタイミングで、記念大会を実施。

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25

北村家	チームゴリゴリ隊	オモロー投票発表会	ストリートドリーマーズ	
7	5	0	13	アマックチャレンジ
1	0	0	0	

## ⑧イメージ図



# ⑨ その他のアイデア

## ● 市役所職員・市民・関係団体等からのアイデア（一部）。

10周年を迎えるズットシティで住民と連携したイベント。

新人お笑い尼崎大賞の過去の受賞者たちを集めたイベント。

「やりたいこと（=未来）」をアウトプットするワークショップ

90年後の若者に市制200周年の手紙を届けたい。

「選ばれるまち」のお試し定住体験。

TikTokをやってみたい！

各地域課が独自でやっている障害者スポーツイベントを全市的に企画。

ゼロカーボンベースボールパークで若者たちの野球大会やコラッキーとの交流

尼崎版「未成年の主張」！

隣り合う地区同士の対決イベント？  
（合同音楽フェス、ドッジボール大会）

スケボーパークを活用した新たな企画。

110周年を冠した「あまみみフェス」等の音楽イベントの実施

映画「あまろっく」のリバイバル上映会

歴史を感じるスポットを巡るスタンプラリー

留学生を受け入れたい。

この10年のまちの変化を捉えた写真を集めたい。

ボート・競馬の冠レース。

落研選手権にスポットライトを。

対話型のまちづくりゲーム。  
（防災、財政…）

今と昔の給食の味の違いを知りたい

高校の「探求」授業で、市の「この10年」を振り返る取組。